学校番号	301

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	『増補新版　現代の国語』（数研出版）						
副教材等	『改訂版　大学入試の核心漢字と語彙 3750』（尚文出版） 『新訂版　正しく読み・解くための力をつける現代文　ステップ 1.5』（数研出版） 『改訂版　プレミアムカラー国語便覧』（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を読んで、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばします。また、自分の考えを言葉で的確に表現し、他者との関わりの中で伝え合う力を高めます。
・予習として、語句の意味調べを行い、漢字小テストの勉強をしっかり取り組むことで、国語の基礎となる語彙力を身に付けましょう。
・予習・復習を習慣づけるようにしましょう。問題集などの提出物は期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨むようにしてください。
・図書館等を利用して、様々な本を読みましょう。読書活動は、語彙力を増やしたり表現力を高めたりするとともに、人生をより深く生きる力を身に付けることができます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	社会と文化 ［教材］コミュニケーション能力とは何か	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]：目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：筆者が論じている内容を粘り強く読み解いて、その要点を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	課題
	新しい視点 ［教材］「わらしべ長者」の経済学	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：自分の考えが適切に伝わるように、主張や論拠の説明を積極的に補足しながら意見交換を行い、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	課題
	批評の方法 ［教材］『羅生門』の最後の一文	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：作品について自分の考えを持ち、文章の構成に注意しながら積極的に批評文を書こうとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	パフォーマンス 課題
二学期	社会と文化 ［教材］水の東西	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	パフォーマンス 課題
	ことばの働き ［教材］ものとことば	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	課題
	解釈を述べる ［教材］事実なのか考えなのか	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	課題

		c：読み手を意識した構成・展開を積極的に考え、学習課題に沿って条件に即した文章をまとめようとしている。			
	対比する ［教材］命は誰のものなのか	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：筆者の意見を参考にしながら、積極的に根拠や具体例を用いて論理を構成し、学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	課題
三学期	話し言葉の技術 ［教材］情報の聞き取り方・説得力のある話し方	a：読み手を意識した構成・展開を積極的に考え、学習課題に沿って条件に即した文章をまとめようとしている。 b[話／聞]：論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：相手に伝わるスピーチのしかたについて粘り強く検討し、学習課題に沿って適切に話したり聞いたりしようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	課題
	意見を述べる ［教材］無痛化する社会のゆくえ	a：引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：関連する二つの論理的文章を積極的に読み比べることで自分の考えを深め、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	パフォーマンス課題

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　20　）時間